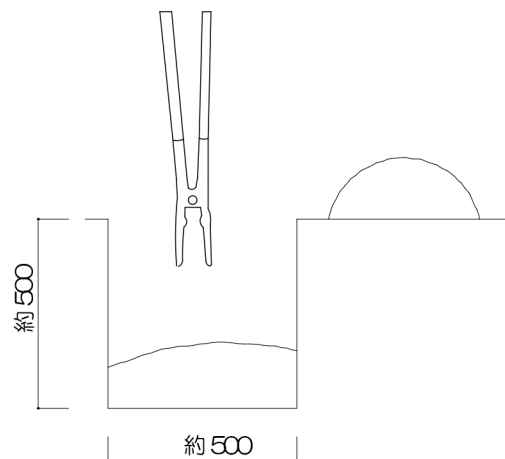


必要工具

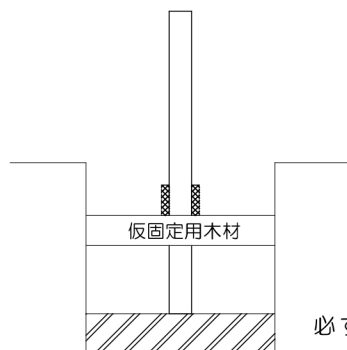
『スコップ』  支柱 埋設に使用	『穴掘り』  支柱 埋設に使用	『振動ドリル』  座板・ブラケット アンカー・ボルト 設置に使用	『ハンマー』  アンカー・ボルト 設置に使用	『電動ドライバー・ドリル』  ビス止めに使用	『メジャー』  寸法計測に使用
『水平器』  支柱などの設置に使用	『曲り尺』  垣根部材設置に使用	『カッター』  垣根部材設置に使用	『水系』  支柱の設置に使用	『ペンチ』  ステンレスワイヤー取付に使用	『のこぎり』  パネル・ポール切断などに使用
『スパナ』  座板・ブラケットに使用	※ 上記 一般的な工具を掲載しています。 現場により多少異なります。 注意してください。				

基礎の施工・支柱設置

【土の場合】



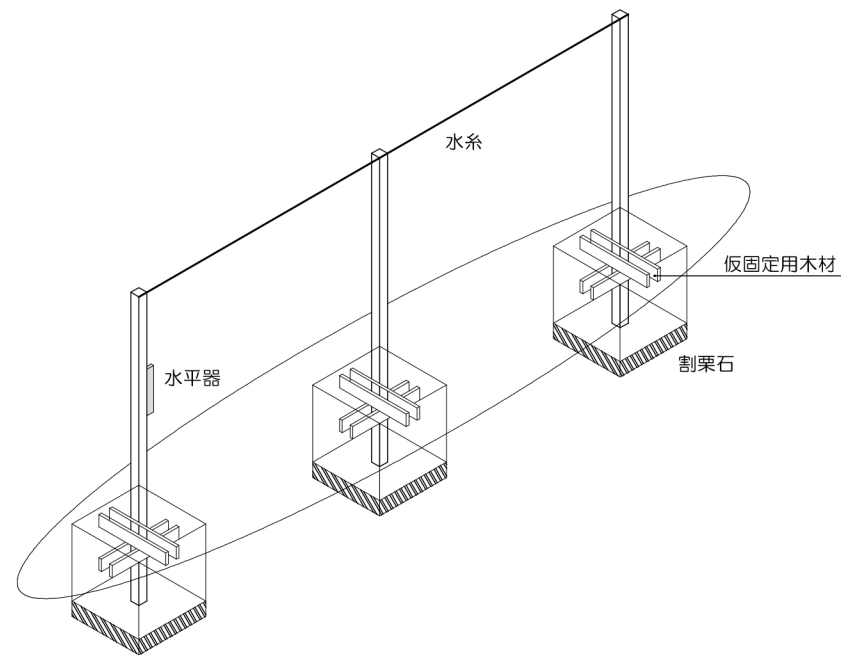
支柱設置場所に合わせて穴を掘ります。



必ず 割栗石等を敷いて下さい。

【下がり防止】

支柱を掘った穴に立て、水平・垂直を確認し、
木材などで仮固定してください。



始点・終点の支柱を仮固定し、
支柱上部に水系を張り、中間支柱を仮固定してください。

【支柱高さ決め】

※ 埋戻しは、垣根設置後 水平 垂直を確認した後
行ってください。

割栗石・固定用木材など、垣根部材以外の商品は、
お客様でご用意してください。

一般的な施工方法です。

現場により異なる為、現場に適した方法で、
施工してください。

支柱設置 座板



レギュラー
アンカー 4本



ピットリ
アンカー 4本



コーナー
アンカー 3本



アンカー



ナベビス 4×35

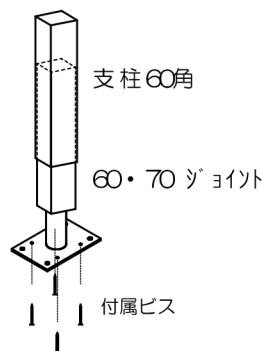
組立図



ピットリ・コーナーは、支柱60角が基準となります。
支柱によっては、座板取付用のジョイント材が必要です。

座板取付方法

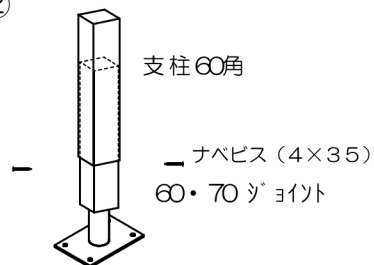
①



座板の裏面より付属ビス4×40mm
で支柱を取り付けます。

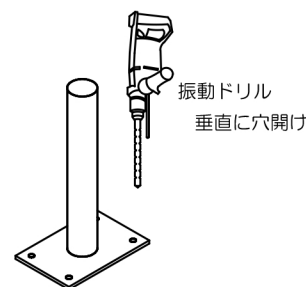
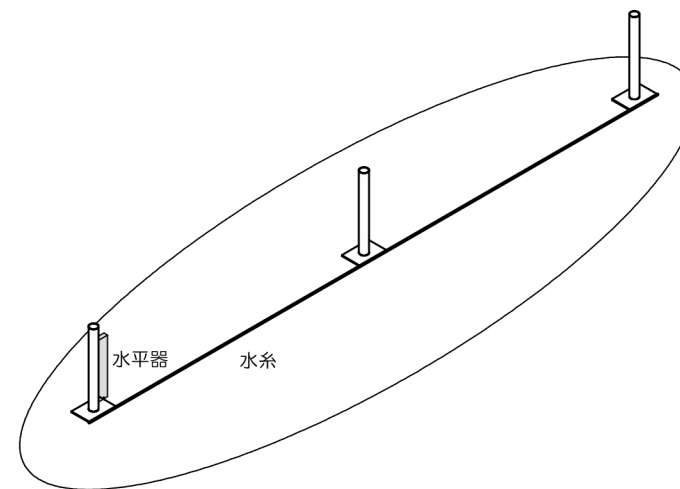
座板に支柱を取り付けた後
設置位置に固定

②



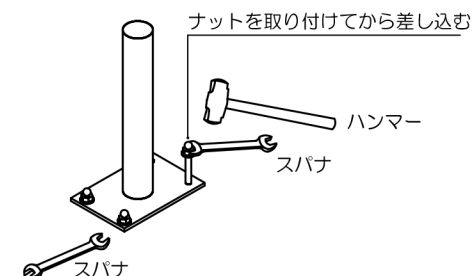
支柱の側面よりナベビス4×35mm
で支柱を取り付けます。

設置位置に座板を固定した後
支柱を取り付け固定



座板固定用の穴を振動ドリルを用い
垂直に開けてください。

(ドリル径10.5/C-660は、径6.4)



座板用の穴にアンカーを差し込みます。

アンカーをハンマーなどで打ち込み、
スパナで締め付けます。

始点・終点の支柱を設置位置に固定し
水系を張り、中間支柱の位置を割出し設置します。
座板の水平・垂直を必ず確認してください。

垣根部材以外の商品は、お客様でご用意してください。

一般的な施工方法です。

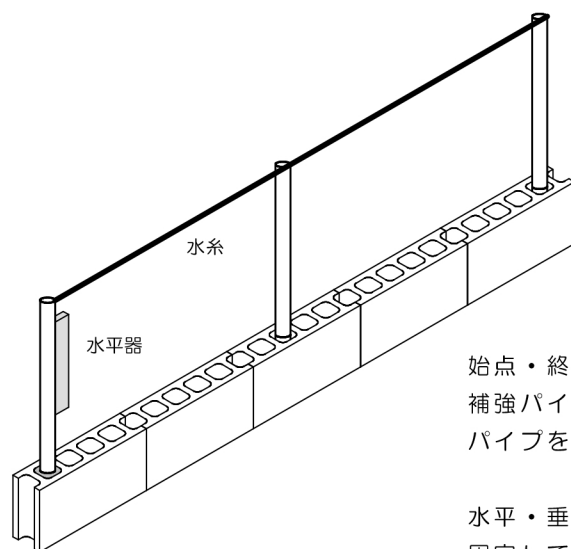
現場により異なる為、現場に適した方法で、
施工してください。

支柱設置 ブロック積

支柱構造



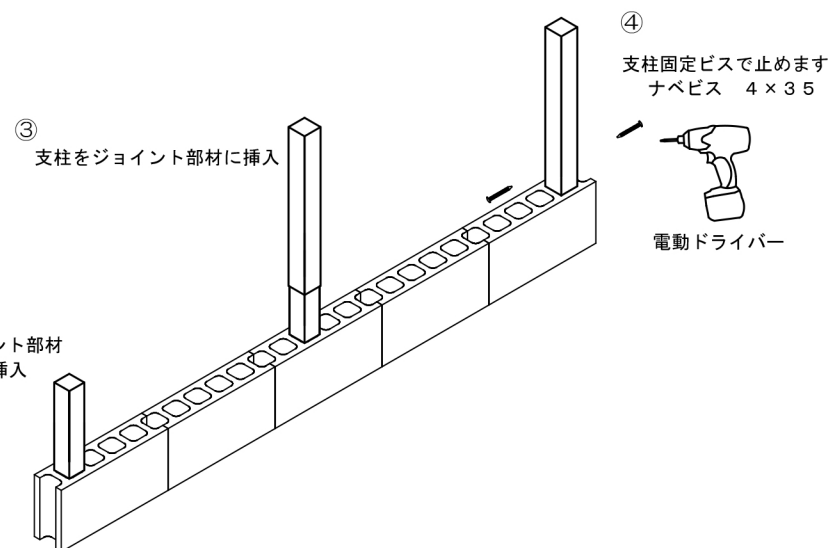
設置イメージ



始点・終点の補強パイプを仮固定し、補強パイプ上部に水系を張り、中間の補強パイプを仮固定してください。

水平・垂直の確認後、コンクリート等で固定してください。

1. コンクリート材で、アルミ支柱補強用アルミパイプを埋め込み固定する。



支柱挿入後 再度 水平・垂直を確認してください。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

一般的な施工方法です。

現場により異なる為、現場に適した方法で、施工してください。

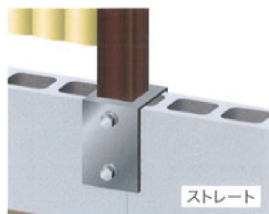
支柱設置 ブロック用スチールブラケット



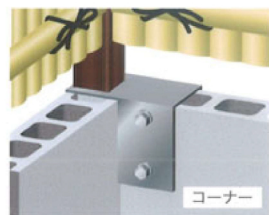
ストレート



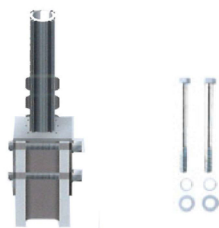
コーナー



取付けイメージ（ストレート）



取付けイメージ（コーナー）



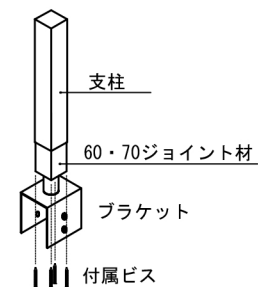
貫通式ボルトセット

ドリル径12.5のドリルで穴をあけてください。

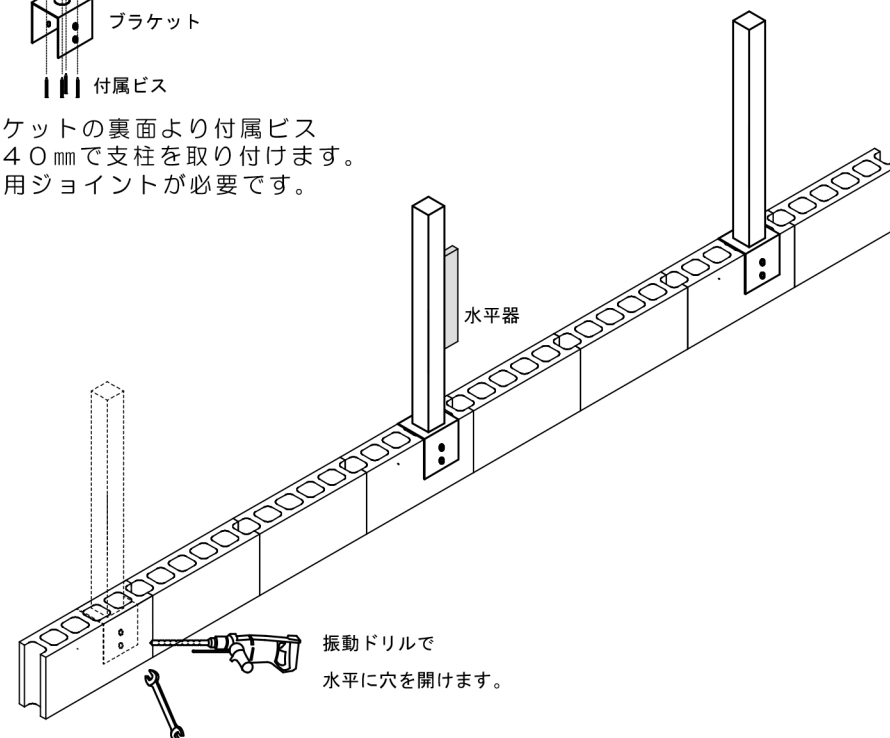


ボルトセット

ブロックに貫通の穴加工が出来ない時に
ご使用下さい。



ブラケットの裏面より付属ビス
4×40mmで支柱を取り付けます。
支柱用ジョイントが必要です。



ブラケットの設置場所に印をつけ、振動ドリル等で
貫通穴を開けて下さい。

ブラケットを設置位置に固定し貫通穴に（12.5mm）、ボルトを差し込み
スパナなどで固定してください。

その際、支柱の水平・垂直は必ず確認してください。

一般的な施工方法です。

現場により異なる為、現場に適した方法で、
施工してください。